

令和6年2月11日

鹿児島県南さつま市において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました！（今シーズン国内9例目）

令和6年2月11日、鹿児島県南さつま市の肉用種鶏農場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました（国内9例目）。

【発生状況】

- ・農場所在地：鹿児島県南さつま市
- ・飼養状況：肉用種鶏（約5,400羽）
- ・疫学関連農場：鹿児島県南さつま市（1農場、約7,600羽）
- ・経緯：
 - ・昨日（2月10日）、鹿児島県は、当該農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受け、当該農場への立入検査を実施。
 - ・同日、当該鶏について本病の簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
 - ・本日（2月11日）当該鶏の遺伝子検査を実施した結果、本病の疑似患畜であることを確認。

皆様におかれましては、飼養衛生管理基準遵守の徹底、特に下記の点について重点的に確認し、継続的な実行に努めてください。

1. 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
2. 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
3. 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
4. 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
5. 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
6. 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
7. ねずみ及び害虫の駆除
8. 農場周辺の消石灰散布等消毒の徹底

家きんに異状が認められた場合は直ちに壱岐家畜保健衛生所へ連絡してください。

壱岐家畜保健衛生所 担当：中島・久住呂

TEL：0920-45-3031